

ホームページ掲載用シート

子ども会用 No.1

子ども会名（ふりがな） しみずちょうこどもかいいくせいらくきょうぎかい 清水町子ども会育成連絡協議会	連絡先 〒089-0111 上川郡清水町南3条3丁目1番地 清水町文化センター内 教育委員会社会教育課社会教育係 下保册子（事務局） TEL 0156-62-5115
会員数：幼児（3～5歳）小学生（7～12歳）中学生（13～15歳）高校生（～）/ JL 0名 指導者 35名 28名 206名 112名 名 合計 346名 / 合計 35名	
地域の状況 清水町子ども会育成連絡協議会の平成26年度の加盟子ども会数は20団体で、年間事業としては、体験学習や親子交流事業、早寝早起き朝ごはん運動の一環としてラジオ体操普及活動などを実施している。町内の単位子ども会でも年間を通じて、親子交流会やお花見会、廃品回収など、さまざまな行事を実施している。	
発足から現在までの主な沿革 ・昭和52年12月10日、清水町子ども会連絡協議会を設立。構成育成団体71団体。 ・昭和53年3月、道子連及び十子連に加入。 現在に至る。	
子ども会での活動（年間行事計画） ・ラジオ体操普及活動（早寝早起き朝ごはん運動） ・一泊体験学習 ・親子交流事業 ・各種リーダー養成事業への参加（西部十勝子ども会ジュニアリーダー研修交流会）	
活動プログラムは誰が作りますか…？ 1 子どもたち 2 子どもと大人の代表 3 大人の作ったプロに子どもの意見を聞く 4 大人だけ 5 その他（	
特色ある活動及びプログラム ・ラジオ体操普及活動事業 早寝早起き朝ごはん運動の一環として実施。夏休み中、ラジオ体操を7回以上行った子どもに、カードと引き換えに景品をわたしている。ラジオ体操は単位子ども会で行っているが、地域に子ども会がない子どもについては、他地域の子どもの受け入れを協力してくれる単位子ども会を紹介している。 ・西部十勝子ども会研修交流会 毎年、西部十勝4町（芽室町・新得町・鹿追町・清水町）が当番をもちまわりし、西部十勝4町の子どもの広域的な交流を図る目的で実施している。昨年は、清水町が当番町として「あそぶ、まなぶ、子ども科学のつどい」をテーマに、小学生向けの科学実験、科学工作を行い、ドライアイスクリームや電気パンづくりを通して子どもたちの交流を図った。 ・一泊体験学習 子どもたちが寝食をともにし活動することで、仲間づくり、自立性・協調性をはぐくむことを目的に実施している。主に調理体験や野外活動、レクリエーション活動を実施している。平成25年度度は夕食にカレーづくりと、翌日にオリエンテーリングを行った。オリエンテーリングは、地図とコンパスを使いながら、町内の目的地を探すというプログラムを実施した。 ・親子交流事業 親子で参加することにより、親子のコミュニケーションを深めることを目的に毎年開催している。平成24年度はピザづくり、平成25年度はソーセージづくりを実施している。	
子ども会活動における問題点 ・少子化などに伴う単位子ども会の減少 ・役員の担い手及び指導者などの人材不足	
子ども会活動における今後の展望 ・単位子ども会活動を活発化させるための支援体制の強化	

活動の写真



写真の説明：
平成25年度西部十勝子ども会研
修交流会での科学工作体験の様子。
(会場 清水町農業研修会館)